

平成29年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

平成28年7月29日

上場会社名 株式会社ショーワ 上場取引所 東  
 コード番号 7274 URL http://www.showa1.com  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 杉山 伸幸  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 関口 誠 TEL 048-554-1151  
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	60,815	△6.5	3,329	△4.1	2,619	△34.8	1,478	△40.5	777	△59.3	△6,325	—
28年3月期第1四半期	65,061	△2.1	3,471	△12.1	4,019	0.7	2,485	△8.8	1,910	2.5	5,098	241.2

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	10.23	—
28年3月期第1四半期	25.16	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	174,131	97,029	86,569	49.7
28年3月期	186,793	105,637	93,258	49.9

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	19.00	—	8.00	27.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期（予想）	—	8.00	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

平成29年3月期の連結業績予想については、今後見通し開示が可能な状態となり次第、速やかに開示します。

詳細は、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更：有

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

(注) 詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

29年3月期1Q	76,020,019株	28年3月期	76,020,019株
29年3月期1Q	53,931株	28年3月期	53,917株
29年3月期1Q	75,966,095株	28年3月期1Q	75,966,318株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく要約四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算説明会資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料等については、TDnetおよび当社ホームページのIR情報で開示する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更 .....	3
3. 要約四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期包括利益計算書 .....	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 継続企業の前提に関する注記 .....	11
(6) セグメント情報 .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2016年4月1日から2016年6月30日までの3ヶ月間)の売上収益につきましては、二輪車用製品、ステアリング製品の販売は増加したものの、為替換算の影響による減少により、608億1千5百万円と前年同四半期に比べ42億4千6百万円(6.5%)の減収となりました。営業利益は売上変動構成変化による増加はあったものの、為替換算の影響による減少並びに労務費及び研究開発費の増加等により、33億2千9百万円と前年同四半期に比べ1億4千1百万円(4.1%)の減益となりました。税引前四半期利益は26億1千9百万円と前年同四半期に比べ13億9千9百万円(34.8%)の減益となりました。親会社の所有者に帰属する四半期利益は7億7千7百万円と前年同四半期に比べ11億3千3百万円(59.3%)の減益となりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

#### <二輪・汎用事業>

二輪車用製品の販売は前年同四半期に比べ、主にアジアにおける販売の増加により、全体で増加しました。

この結果、二輪・汎用事業の売上収益は、二輪車用製品の販売は増加したものの、為替換算の影響により減少し、170億2千6百万円と前年同四半期に比べ11億2千4百万円(6.2%)の減収となりました。営業利益は、15億6千3百万円と前年同四半期に比べ3億5千5百万円(29.4%)の増益となりました。

#### <四輪事業>

四輪車用製品の販売は前年同四半期に比べ、主に北米及び日本における販売の減少により、全体で減少しました。

この結果、四輪事業の売上収益は、209億3千9百万円と前年同四半期に比べ34億7千7百万円(14.2%)の減収となりました。営業利益は、6億9千万円と前年同四半期に比べ5億1千万円(42.5%)の減益となりました。

#### <ステアリング事業>

ステアリング製品の販売は前年同四半期に比べ、主にアジア及び中国における販売の増加により、全体で増加しました。

この結果、ステアリング事業の売上収益は、193億7千4百万円と前年同四半期に比べ9千7百万円(0.5%)の増収となりました。営業利益は、12億4千3百万円と前年同四半期に比べ2億2千3百万円(21.9%)の増益となりました。

#### <ガススプリング事業>

ガススプリング事業の売上収益は、7億8千5百万円と前年同四半期に比べ5千4百万円(7.4%)の増収となりました。営業損失は、2億3千9百万円(前年同四半期は営業損失7千5百万円)となりました。

#### その他

その他の売上収益は、26億8千9百万円と前年同四半期に比べ2億4百万円(8.2%)の増収となりました。営業利益は、7千1百万円と前年同四半期に比べ4千5百万円(39.2%)の減益となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### 資産、負債及び資本の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、1,741億3千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ126億6千2百万円減少しました。各項目別の主な要因は次のとおりです。

#### <流動資産>

流動資産は924億2千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ67億8千万円減少しました。これは主に営業債権及びその他の債権および棚卸資産の減少によるものです。

#### <非流動資産>

非流動資産は817億4百万円となり、前連結会計年度末に比べ58億8千1百万円減少しました。これは主に有形固定資産の減少によるものです。

## &lt;流動負債&gt;

流動負債は627億2千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ31億1千5百万円減少しました。これは主にその他の金融負債の減少によるものです。

## &lt;非流動負債&gt;

非流動負債は143億7千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億3千9百万円減少しました。これは主に繰延税金負債の減少によるものです。

## &lt;資本&gt;

資本は970億2千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ86億8百万円減少しました。これは主にその他の資本の構成要素の減少によるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期(2016年4月1日から2017年3月31日までの12ヶ月間)の連結業績予想は、2016年7月22日に公表致しました「当社ガスピリング搭載車種の市場回収処置(リコール)について」に記載の通り、業績に与える影響額は現在算定中であります。今後、見通し開示が可能な状態となり次第、速やかに開示致します。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

要約四半期連結財務諸表において適用する重要な会計方針は、以下の項目を除き、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同一です。また、以下の基準書及び解釈指針の適用による要約四半期連結財務諸表への重要な影響はありません。

基準書及び解釈指針		新設・改訂の概要
IAS第16号	有形固定資産	許容される減価償却方法の明確化
IAS第38号	無形資産	許容される償却方法の明確化
IAS第1号	財務諸表の表示	重要性に応じた開示の取扱いの明確化

## 3. 要約四半期連結財務諸表

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2016年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2016年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	27,139	26,651
営業債権及びその他の債権	35,753	32,798
その他の金融資産	939	568
棚卸資産	30,489	28,154
その他	4,885	4,252
流動資産合計	99,207	92,426
非流動資産		
有形固定資産	69,281	65,226
投資不動産	536	536
無形資産	3,281	2,999
持分法で会計処理されている投資	4,789	4,426
その他の金融資産	6,011	5,132
繰延税金資産	1,583	1,533
その他	2,102	1,849
非流動資産合計	87,586	81,704
資産合計	186,793	174,131

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2016年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2016年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
短期有利子負債	5,692	8,017
営業債務	27,337	25,968
その他の金融負債	9,015	6,722
未払法人所得税	1,168	996
短期従業員給付	7,039	6,017
引当金	12,471	11,104
その他	3,117	3,901
流動負債合計	65,843	62,728
非流動負債		
長期有利子負債	702	620
その他の金融負債	19	15
長期従業員給付	9,013	8,915
引当金	1,065	935
繰延税金負債	3,852	3,251
その他	659	635
非流動負債合計	15,312	14,373
資本		
資本金	12,698	12,698
資本剰余金	13,417	13,417
利益剰余金	62,132	62,301
自己株式	△54	△54
その他の資本の構成要素	5,064	△1,794
親会社の所有者に帰属する持分	93,258	86,569
非支配持分	12,378	10,460
資本合計	105,637	97,029
負債及び資本合計	186,793	174,131

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期包括利益計算書  
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年6月30日)
売上収益	65,061	60,815
売上原価	△53,693	△49,444
売上総利益	11,367	11,371
販売費及び一般管理費	△7,852	△7,858
その他の収益	165	96
その他の費用	△208	△279
営業利益	3,471	3,329
金融収益	442	136
金融費用	△87	△1,008
持分法による投資損益	192	161
税引前四半期利益	4,019	2,619
法人所得税	△1,533	△1,140
四半期利益	2,485	1,478
四半期利益の帰属：		
親会社の所有者	1,910	777
非支配持分	574	701
合計	2,485	1,478
基本的1株当たり四半期利益(単位：円)	25.16	10.23

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年6月30日)
四半期利益	2,485	1,478
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産	220	△515
確定給付制度に係る再測定額	240	—
純損益に振替えられることのない項目の合計	460	△515
純損益に振替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	2,084	△6,810
キャッシュ・フロー・ヘッジ	1	0
持分法適用会社に対する持分相当額	65	△479
純損益に振替えられる可能性のある項目の合計	2,151	△7,289
その他の包括利益合計(税引後)	2,612	△7,804
四半期包括利益	5,098	△6,325
四半期包括利益の帰属：		
親会社の所有者	4,264	△6,081
非支配持分	833	△243
合計	5,098	△6,325

## (3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2015年4月1日 至 2015年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて測定される金融資産	確定給付制度に係る再測定額
期首残高	12,698	13,417	67,185	△54	3,762	—
四半期包括利益						
四半期利益	—	—	1,910	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	220	132
四半期包括利益合計	—	—	1,910	—	220	132
所有者との取引等						
配当	—	—	△1,443	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	132	—	—	△132
連結範囲の変動	—	—	△5	—	—	—
所有者との取引等合計	—	—	△1,315	—	—	△132
期末残高	12,698	13,417	67,780	△54	3,982	—

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素			親会社の所有者に帰属する持分合計		
	キャッシュ・フロー・ヘッジ	在外営業活動体の換算差額	合計			
期首残高	△6	8,295	12,051	105,299	14,449	119,748
四半期包括利益						
四半期利益	—	—	—	1,910	574	2,485
その他の包括利益	1	1,998	2,353	2,353	259	2,612
四半期包括利益合計	1	1,998	2,353	4,264	833	5,098
所有者との取引等						
配当	—	—	—	△1,443	△2,254	△3,697
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	△132	—	—	—
連結範囲の変動	—	—	—	△5	—	△5
所有者との取引等合計	—	—	△132	△1,448	△2,254	△3,702
期末残高	△4	10,294	14,273	108,115	13,029	121,144

当第1四半期連結累計期間(自 2016年4月1日 至 2016年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて測定される金融資産	確定給付制度に係る再測定額
期首残高	12,698	13,417	62,132	△54	2,985	—
四半期包括利益						
四半期利益	—	—	777	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	△515	—
四半期包括利益合計	—	—	777	—	△515	—
所有者との取引等						
配当	—	—	△607	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△0	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	—	—	—
連結範囲の変動	—	—	—	—	—	—
所有者との取引等合計	—	—	△607	△0	—	—
期末残高	12,698	13,417	62,301	△54	2,470	—

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素			親会社の所有者に帰属する持分合計		
	キャッシュ・フロー・ヘッジ	在外営業活動体の換算差額	合計			
期首残高	△0	2,080	5,064	93,258	12,378	105,637
四半期包括利益						
四半期利益	—	—	—	777	701	1,478
その他の包括利益	0	△6,344	△6,859	△6,859	△945	△7,804
四半期包括利益合計	0	△6,344	△6,859	△6,081	△243	△6,325
所有者との取引等						
配当	—	—	—	△607	△1,674	△2,282
自己株式の取得	—	—	—	△0	—	△0
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	—	—	—
連結範囲の変動	—	—	—	—	—	—
所有者との取引等合計	—	—	—	△607	△1,674	△2,282
期末残高	—	△4,264	△1,794	86,569	10,460	97,029

## (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	4,019	2,619
減価償却費及び償却費	2,360	2,272
減損損失	24	21
金融収益及び金融費用	△94	△56
持分法による投資損益(△は益)	△192	△161
有形固定資産除売却損益(△は益)	131	42
棚卸資産の増減額(△は増加)	323	402
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	2,571	1,030
営業債務の増減額(△は減少)	△2,523	△209
従業員給付の増減額(△は減少)	△1,187	△820
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△239	△1,365
その他	1,890	1,082
小計	7,083	4,856
利息の受取額	153	86
配当金の受取額	68	73
利息の支払額	△94	△54
法人所得税の支払額	△1,437	△1,577
独占禁止法関連支払額	—	△1,083
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,773	2,300
投資活動によるキャッシュ・フロー		
その他の金融資産の売却又は償還による収入	1	613
その他の金融資産の取得による支出	△258	△160
有形固定資産の売却による収入	94	193
有形固定資産の取得による支出	△2,524	△2,765
その他	△149	△13
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,836	△2,132
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△1,316	△561
非支配持分株主への配当金の支払額	△2,224	△1,453
短期有利子負債の純増減額(△は減少)	△1,525	2,898
長期有利子負債の返済による支出	△404	△232
その他	—	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,471	651
現金及び現金同等物に係る為替変動の影響額	128	△1,307
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,406	△487
現金及び現金同等物の期首残高	27,194	27,139
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加	197	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	24,985	26,651

## (5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (6) セグメント情報

## 1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっている事業セグメントを基に決定しています。

当社グループは、自動車用部品を主に、輸送用機械の精密機能部品の製造及び販売と、これに関連する事業を営んでおり、製品の用途と特性に応じて「二輪・汎用事業」、「四輪事業」、「ステアリング事業」、及び「ガススプリング事業」の4つを報告セグメントとしています。

なお、当社グループの報告セグメントと各報告セグメントごとの主要製品は次のとおりです。

報告セグメント	主要製品
二輪・汎用事業	二輪車用ショックアブソーバ、船外機用パワーチルトトリム、トリムシリンダ
四輪事業	四輪車用ショックアブソーバ、プロペラシャフト、オートマチックトランスミッション部品、デファレンシャルギヤ、その他駆動系部品
ステアリング事業	電動パワーステアリング、油圧パワーステアリング、CVTポンプ
ガススプリング事業	ガススプリング

## 2. 報告セグメントごとの売上収益及び利益の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間（自 2015年4月1日 至 2015年6月30日）

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計	その他 (注)1	調整額	連結	
	二輪・汎 用事業	四輪事業	ステアリ ング事業	ガスプ リング事 業					
外部顧客からの売上 収益	18,151	24,417	19,276	731	62,576	2,485	—	65,061	
セグメント間の売上 収益	—	—	—	—	—	—	—	—	
合計	18,151	24,417	19,276	731	62,576	2,485	—	65,061	
セグメント利益 (注)2	1,208	1,201	1,020	△75	3,354	117	—	3,471	
金融収益及び金融 費用									354
持分法による投資 損益									192
税引前四半期利益									4,019

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車販売等です。

2. セグメント利益は、要約四半期連結損益計算書の営業利益をベースとしています。

当第1四半期連結累計期間(自 2016年4月1日 至 2016年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	その他 (注)1	調整額	連結	
	二輪・汎 用事業	四輪事業	ステアリ ング事業	ガスプ リング事 業					
外部顧客からの売上 収益	17,026	20,939	19,374	785	58,126	2,689	—	60,815	
セグメント間の売上 収益	—	—	—	—	—	—	—	—	
合計	17,026	20,939	19,374	785	58,126	2,689	—	60,815	
セグメント利益 (注)2	1,563	690	1,243	△239	3,258	71	—	3,329	
金融収益及び金融 費用									△872
持分法による投資 損益									161
税引前四半期利益									2,619

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車販売等です。

2. セグメント利益は、要約四半期連結損益計算書の営業利益をベースとしています。

## 2017年3月期第1四半期連結累計期間

### 参考資料

#### 連結業績 (IFRS)

(単位:百万円)

		2016年3月期	2017年3月期	差異	2016年3月期	
		前第1四半期 (3ヶ月)実績	当第1四半期 (3ヶ月)実績		前期(通期) 実績	
売上収益		65,061	60,815	△ 4,246	258,246	
事業別	二輪・汎用事業	ショックアブソーバ	17,401	16,135	△ 1,265	72,163
		ボート用製品	749	890	141	3,246
		計	18,151	17,026	△ 1,124	75,409
	四輪事業	ショックアブソーバ	18,627	15,208	△ 3,418	70,296
		駆動系	5,790	5,731	△ 58	23,907
	計	24,417	20,939	△ 3,477	94,203	
	ステアリング事業	19,276	19,374	97	74,738	
	ガสปリング事業	731	785	54	3,188	
その他	2,485	2,689	204	10,707		
営業利益		3,471	3,329	△ 141	7,568	
事業別	二輪・汎用事業	1,208	1,563	355	5,757	
	四輪事業	1,201	690	△ 510	4,683	
	ステアリング事業	1,020	1,243	223	94	
	ガสปリング事業	△ 75	△ 239	△ 163	△ 9,036	
	その他	117	71	△ 45	577	
全社	—	—	—	5,490		
税引前利益		4,019	2,619	△ 1,399	7,454	
親会社の所有者に帰属する当期利益		1,910	777	△ 1,133	△ 2,348	
基本的1株当たり当期利益		円 銭 25.16	円 銭 10.23	円 銭 14.93	円 銭 △ 30.92	
営業利益増減要因		△ 476	△ 141		△ 8,410	
売上変動構成変化等		△ 1,450	1,191		△ 3,014	
原価低減効果等		156	261		2,789	
労務費(ベースアップ影響)		△ 294	△ 264		△ 1,189	
研究開発費		△ 216	△ 196		△ 783	
販管費・その他収益費用		486	△ 333		△ 7,646	
為替影響 ※		842	△ 800		1,433	
設備投資		2,088	2,032	△ 56	12,921	
減価償却費		2,360	2,272	△ 88	9,508	
総資産		194,042	174,131	△ 19,910	186,793	
資本合計		121,144	97,029	△ 24,114	105,637	

※ 営業利益増減要因の各項目の金額は、前期の為替レートで換算しており、当期の為替レートによる換算との差(換算差)は「為替影響」に含めています。

#### 個別業績 (日本基準)

	2016年3月期
	前期(通期) 実績
売上高	92,130
営業利益	△ 1,263
経常利益	7,742
当期純利益	△ 1,872